

令和2年(2020年)9月28日

「大阪狭山市域の南海電鉄煉瓦造暗渠群」が、 「土木学会選奨土木遺産」に認定されました。

南海高野線(狭山駅～大阪狭山市駅間)の築堤(ちくてい)にあるレンガ造りのアーチ橋(暗渠〔あんきょ〕)が、「大阪狭山市域の南海電鉄煉瓦造暗渠群(れんがぞうあんきょぐん)」(管理者:南海電気鉄道株式会社)として、「土木学会選奨土木遺産(どぼくがっかいせんしゅうどぼくいさん)」に認定されました。

7つの暗渠は、明治31年(1898)の鉄道開通によって、狭山池からの水と人の往来が遮断されないよう、線路を敷設した土手に水路・通路として設けられたものです。近代化を支えた技術を伝え、アーチ部分のレンガの厚み(巻厚〔あつまき〕)や長さ(径間〔けいかん〕)、形状(半円〔はんえん〕・欠円〔けつえん])などバラエティに富み、レンガを用いた明治時代の鉄道構造物として見ごたえがあります。地元では、今も現役の通路や水路として活用され「暗渠〔あんきょ〕」とよばれ親しまれています。

■認定された構造物

大阪狭山市域の南海電鉄煉瓦造暗渠群

第40号暗渠	(1号暗渠)	径間:2.44m(通行可)
第41号暗渠	(2号暗渠)	径間:3.05m(通行可)
狭山里道暗渠	(3号暗渠)	径間:3.66m(通行可)
第42号暗渠	(4号暗渠)	径間:1.52m(水路)
狭山里道架道橋	(5号暗渠)	径間:6.10m(通行可)
第43号暗渠	(6号暗渠)	径間:2.44m(通行可)
東除川暗渠	(7号暗渠)	径間:3.60m(水路)

*7号暗きょは、希少な「ねじりまんぼ(斜拱橋)」形式

■認定日

2020年9月18日(金)

土木学会選奨土木遺産関連ホームページ

<http://www.jsce.or.jp/contents/isan/>

レンガ造りの暗渠お散歩MAP(大阪狭山市商工会ホームページ)

http://www.mydoo.net/shoukoukai/renga_ankyo_osanpo_map.pdf